

第23回ロボットコンテスト

毎年恒例ロボットコンテストにご参加いただきありがとうございます！昨年度との変更点は黄色でマーキングしておきました。毎年参加していただいている方も、今年初挑戦の方もどしどしご参加ください！

○競技

「ブロックオブタワー」

○開催日時

11月24日（土）（津田沼祭2日目）

10:00～12:30(変更あり)

○勝利条件

トーナメント方式による得点方式

○表彰

1位・2位・3位・デザイン賞の計4つ

○参加条件

事前エントリーを行う。

レギュレーションチェック・説明会に参加する。

動くロボットを作成する。

その他いくつかの規定をクリアする。

市販のロボットでも参加可能。

○規定

・機体：開始時点で縦500mm×横500mm×高さ800mm以内

・操縦方法：無線のコントローラ方式、またはUSBケーブル

（無線を使用する場合は、相手と周波数が被らないように2つ以上の周波数を用意すること。）

・親機、子機の定義親機は、コントローラによって人間が制御するものことでありこれの使用は1試合1台までとする。

子機は親機から完全に離れた時点で、子機として扱うこととする。また、子機は独自の動

力を持ち、移動、もしくは行動を行うものでなければならない。

○コース

- ・フィールドは2.7m×3.6mの長方形で、両脇に陣地を設ける。
- ・中央には競技で使うためのボックスが置いてあります。
- ・フィールドの両脇には各チームの陣地があります。
- ・各チームの陣地の中には安全ゾーンが設置されます。

ルール

- ・試合はトーナメント方式で行います。
- ・中央のフィールド上に置いてある箱を積んでいく競技です。
- ・箱は着色されており、指定された色の順番で箱を積むことで得点になります。
- ・箱を積めるのは、各チームのフィールドの中のみとなります。
- ・各チームのフィールドの中には安全ゾーンが設置され、その中には敵のマシンは進入することができません。また、安全フィールド内に積まれたタワーを倒すこともできません。
- ・2段目以降の箱は安定した状態で積み重なっていなければなりません。ただし、箱全てがエリア内に入っていない箱は得点に含まれません。
- ・試合時間は4分間で、マシンの入れ替えや準備時間の1分間を含み、計5分間で行われます。(時間は変更になる場合があります)
- ・同点の場合、延長戦を3分間行い、より多く箱を積んだ方を勝ちとします。
- ・試合中に両者のコードが絡まった場合、一度ほどいてから試合を続行します。
- ・マシンがフィールド外に出た場合は試合を中断し、フィールド内にマシンを戻してから試合を再開します。
- ・操縦者になれるのは応募用紙に書かれた代表者又は共同制作者のみとします。
- ・操縦者の変更は試合毎とし、試合途中の交代は認めません。

○ボックス概要

- ・サイズ長さ100mmの立方体
- ・材質発砲スチロール
- ・重量約10g

○諸注意

- ・親機は操縦者の制御で移動できるマシンのみ使用できます。
- ・試合前に発火の危険性があると認められたマシンの部品は、交換させる場合があります。
- ・火器、刃物などの危険物を取り付ける事は禁止です。
- ・熱機関、空気以外の気体、水以外の液体を使用してはいけません。
- ・変形には制限を設けません。ただし、相手側のマシンに影響が出るような変形は禁止とする。

- レギュレーションチェックまでにマシンを完成させることができなかつた場合は、出場出来ないことがあります。
- 規定の追加、変更があつた場合は、随時ご連絡いたします。
- フェアプレー精神で試合に臨んでください。